

2024年6月19日

営農型太陽光発電所建設について

キグナス石油株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:若澤 雅博)は、低炭素・循環型社会に対応するための取り組みとして、栃木県下野市および矢板市に営農型太陽光発電所を建設します。本プロジェクトでは、農地の上に太陽光発電設備を設置し、耕作と発電の両方を行うことで、農地の更なる有効活用と再生可能エネルギーの普及を目指します。また、農地は太陽光発電により新たな収益源を確保するため、農家への支援や地域経済の活性化にも寄与する見込みです。

なお、営農型太陽光発電所の建設・管理は株式会社グリーンシステムコーポレーション(本社:栃木県宇都宮市)が行い、営農型太陽光に必要な耕作は農業法人の株式会社グリーンウインド(本社:栃木県芳賀郡)に依頼します。発電した電力は、再生可能エネルギーを中心に取扱い、「顔の見える電力」を展開する株式会社UPDATER(本社:東京都世田谷区)の小売電気事業「みんな電力」を通じて市場に供給されます。



(写真提供:株式会社グリーンシステムコーポレーション)

当社は、本プロジェクトを通じて、再生可能エネルギーの導入拡大と農業経営の支援により、持続可能な社会の構築に貢献していく方針です。また、今後もエネルギーを供給する企業の責任として、環境負荷の低減に向けた事業を積極的に進めてまいります。

本発電所概要

発電所所在地 : 栃木県下野市、矢板市

初年度想定発電量 : 226,418kwh

稼働時期 : 2025年稼働予定

以上

